

研修会等報告(復命)書

三次市議会議長 様

会派 真正会
横 光 春 市



下記のとおり、視察研修等が終了したので報告します。

	会派代表者	経理責任者																			
視察議員	真正会 横光 春市																				
期 間	令和元年11月12日(火) 10時～12時30分																				
研 修 先	リファレンス駅東ビル 研修室																				
研 修 用 務	医学博士が教える認知症対策特別講座																				
研 修 講 師	宮本正一氏 (医学博士・元寝屋川市議会議員・日本公共経営研究所代表)																				
施策の概要	<p>1 認知症</p> <p>① 認知症発症者は……</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">年</th> <th style="width: 35%;">認知症患者人口</th> <th style="width: 40%;">対高齢者人口</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2012(平成24)年</td> <td>4,620,000人</td> <td>7人に1人</td> </tr> <tr> <td>2025(令和7)年</td> <td>7,000,000人</td> <td>5人に1人</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・これをベースに国家予算が組まれている。 ・医療現場でも認知症の方は増えている(看護師出身の議員の答え)。 ・医療現場と福祉現場が一緒になってきている。 <p>② 認知症は症状で、アルツハイマーは病名</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">分類(全体に対する割合)</th> <th style="width: 60%;">原因・兆候</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アルツハイマー型認知症約50%</td> <td>海馬を中心に脳の萎縮、短期記憶力が低下</td> </tr> <tr> <td>レビー小体型認知症約20%</td> <td>レビー小体というタンパク質出現、脳神経細胞が減少</td> </tr> <tr> <td>脳血管性認知症 約15%</td> <td>能血管障害みより脳が部分的にダメージを受ける</td> </tr> <tr> <td>前頭側頭葉変性症(ピック病) 約15%</td> <td>前頭葉、側頭葉の萎縮が出現、自発性、社会性が低下</td> </tr> </tbody> </table>		年	認知症患者人口	対高齢者人口	2012(平成24)年	4,620,000人	7人に1人	2025(令和7)年	7,000,000人	5人に1人	分類(全体に対する割合)	原因・兆候	アルツハイマー型認知症約50%	海馬を中心に脳の萎縮、短期記憶力が低下	レビー小体型認知症約20%	レビー小体というタンパク質出現、脳神経細胞が減少	脳血管性認知症 約15%	能血管障害みより脳が部分的にダメージを受ける	前頭側頭葉変性症(ピック病) 約15%	前頭葉、側頭葉の萎縮が出現、自発性、社会性が低下
年	認知症患者人口	対高齢者人口																			
2012(平成24)年	4,620,000人	7人に1人																			
2025(令和7)年	7,000,000人	5人に1人																			
分類(全体に対する割合)	原因・兆候																				
アルツハイマー型認知症約50%	海馬を中心に脳の萎縮、短期記憶力が低下																				
レビー小体型認知症約20%	レビー小体というタンパク質出現、脳神経細胞が減少																				
脳血管性認知症 約15%	能血管障害みより脳が部分的にダメージを受ける																				
前頭側頭葉変性症(ピック病) 約15%	前頭葉、側頭葉の萎縮が出現、自発性、社会性が低下																				

※ 認知症の人は、プライドは高いが、認知能力は下がっている。

認知症は、認知が出来なくなった症状で、電話帳の番号を覚えても、すぐ電話を掛けるときには記憶が無い状態で、短期記憶が無い状態である。

記憶には、長期記憶(陳述型)は、幼少時の鮮明な記憶(エピソード記憶)や学習を通して得た知識(意味記憶)や長期記憶(非陳述型)というように、職人技術など言葉で表現できない記憶がある。

③ 認知症は症状によってカルテが違う

分類(全体に対する割合)	基本カルテ
アルツハイマー型認知症約50%	長期記憶が残存、それを活かして音楽療法等に参加。上書き頻度を高める。
レビー小体型認知症約20%	幻視を訴えられたら、話を合わせて安心させてあげ。一緒に俳優として共演する。
脳血管性認知症約15%	消極的な生活が見られるので、様々な活動への参加を促進すると共に、色々な商品を用意する。
前頭側頭葉変性症(ピック病)約15%	異常行動を強引に止めさせず、笑顔で対応。保育所等の子ども対応類似するところもある。

2 介護保険

① 介護保険法…目的…

介護保険法第1条 「この法律は、加齢に伴って生ずる心身の変化に起因する疾病等により要介護状態となり、入浴、排泄、食事等の介護、機能訓練並びに看護及び療養上の管理その他の医療を要する者等について、これらの者が尊厳を保持し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な保健医療サービス及び福祉サービスに係る給付を行うため、国民の協同連帯の理念に基づき介護保険制度を設け、その行う保険給付等に関して必要な事項を定め、もって国民の保健医療の向上及び福祉の増進を図ることを目的とする。」

第1条の目的は、覚えておくと良い。目的は、完了の英知が詰まっいて、法律の目的を凝縮して作成されている。また、赤色部分はこの法律の至る所へ、一字一句同じ文章で記載されている。

人口減少対策(人口は2100年まで減少し続ける)や介護・認知症対策は国レベルで対応しなければならない大きな問題を、地方でやるようにしている。

患者が入院したとき「せんもう」という症状が現れることがあるが、認知症と見誤ることがある。「せんもう」は退院したら症状が出なくなる。

高齢者の自動車運転であるが、年齢制限をして免許証の返納を促すのは難しい。なぜならば、高齢になっても体力も記憶も確かな人もおられるし、交通機関のない過疎地では自動車は必要である。従って、自動車を改良して、急発進できない状態にするなど、高齢者向けの自動車を開発し、それしか運転出来ないようにしたが良い。

講師会話から
Q&A

講師会話から
Q&A

特別養護老人ホームのベットが空き始めている。それは、サービス付き老人ホームが出来ており、そちらの老人ホームへ入居し始めていたり特別養護老人ホームへ勤務する人が少なくなり受け入れることが出来なくなっている。定員を少なくする施設もある。

なぜ、認知症の方は増加しているか？それは、ストレスから認知症が発症するとされるが、大きな要因は、高齢化が進んでいるからである。人間の脳も年を取ってきている。

※ フレーズ さしすせそ は○	フレーズ かきくけこ は×
さ さすがです 最高です。	か 悲しい がんばろう
し 知らなかった 新鮮です。	き 聞いた、何回も
す 素敵 素晴らしい すごい	く くそっ
せ 世界が広がった センスがいい	け けちっ
そ そうですね そうだったんですね	こ ころっ

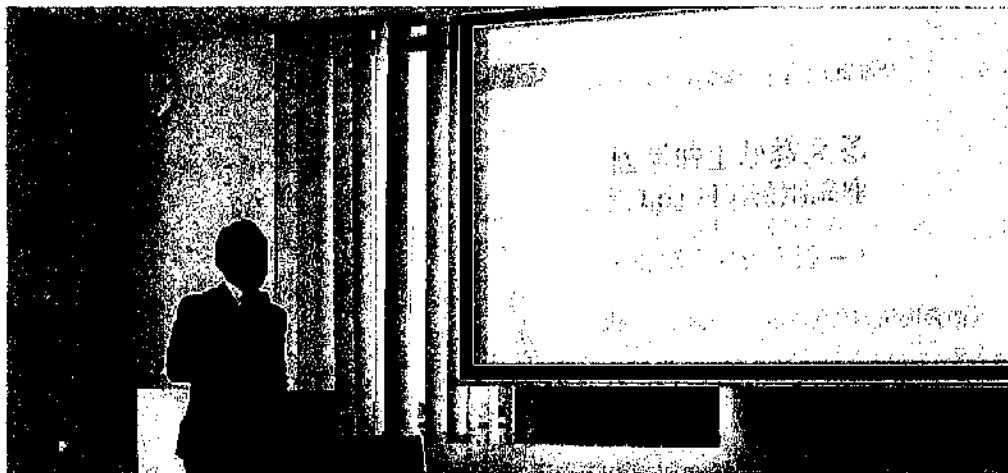
所 感

医学博士が教える認知症対策特別講座ということで、これからの対策の一助になればと考え受講した。認知症講座に併せて、国の考えていること、人口減少でもたらすことなどあわせての研修で納得して受講することが出来た。

要介護者への対応の仕方は説明されて理解出来るが、いま、問題と感じるのは、介護者の心のケアであるが、という質問に対しては、やはり難しさがある。要介護者と介護者の関係で言うならば、介護者に自分の時間を持つことが大切であるとの回答で、自分の考えと変わらない。

しかし、ショートステイも施設入所も要介護3からである。「まだら認知」で食事も入浴、排泄ができる要では、要介護にはほど遠い状態であり、介護者の心のケアにはどうすれば良いか？懸案である。

認知症は通訳がいるべしと知るべしの「フレーズさしすせそ」(フレーズかきくけこ)は参考となった。



講師 宮本正一氏

期 間	令和元年11月12日(火) 14時～16時30分
研 修 先	リファレンス駅東ビル 研修室
研 修 用 務	我が国が直面する学校統廃合特別講座
研 修 講 師	宮本正一氏 (医学博士・元寝屋川市議会議員・日本公共経営研究所代表)
概 要 説 明	<p>1 通知から知る文部科学省のスタンス</p> <p>文部科学省 文部科学事務士官 山中 伸一氏の名で、各都道府県・指定都市教育委員会教育長、各都道府県知事、各国公市立大学長宛に「公立小・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引きの策定について(通知)されている。</p> <p>国の考え方を地方公共団体に周知し、各自治体の責任において実施するよう促している。……以下は通知の一部である)</p> <p>学校教育においては、児童生徒が集団の中で、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨する事を通じて一人一人の特質や能力を伸ばしていくことが重要であり、小・中学校では一定の集団規模が確保されていることが望まれます。</p> <p>しかしながら近年、家庭及び地域社会における子どもの社会性育成機能の低下や少子化の進展が中長期的に継続することがみこまれること等を背景として、学校の小規模化に伴う教育上の諸課題がこれまで以上に顕在化することが懸念されています。</p> <p>このような中、公立小学校・中学校の設置者である各市町村においては、それぞれの地域の実情に応じて、教育的な視点から少子化に対応した活力ある学校づくりのための方策を継続的に検討・実施していくことが求められています。</p> <p>その際、学校統合により魅力ある学校づくりを行う場合や、小規模校のデメリットの克服を図りつつ学校の存続を選択する場合等の複数の選択があると考えられます。</p> <p>2 新教育委員会制度では</p> <p>①・新教育長……教育長と教育委員長を一本化した。 ・総合教育会議……全ての自治体に総合教育会議を設置 ・大綱……教育に関する大綱を「首長」が策定</p> <p>2 関係法令は</p> <p>①・<u>学校教育基本法 第38条</u> 市町村は、その区域内にある学齢児童を就学させるに必要な小学校を設置しなければならない。(中学校は、第49条において準用) 合併することにより、市域・町域が広くなり、旧町村に設置していた小中学校は廃校になる可能性はある。</p> <p>② <u>学校教育法施行規則 第41条</u> 小学校の学級数は、12学級以上18学級以下を標準とする。ただし、地域の実態その他により特別の事情のあるときは、この限りでない。(中学校は、第49条において準用)</p>

所

感

6月議会定例会において、公立学校施設に係る長寿命化計画(個別施設計画)の策定予算を計上され、議会で可決した。三次市の各学校の建設年次は昭和50年前後の施設が多く、近い将来耐用年数が到来する。

そうした中での学校施設の長寿命化計画個別施設計画の策定である。少子化は進み周辺部の児童生徒数は減少の一途をたどっている。県立三次中学校の開設、学校区域自由化と周辺部の学校の入学者は一層減少の憂き目にさらされる。

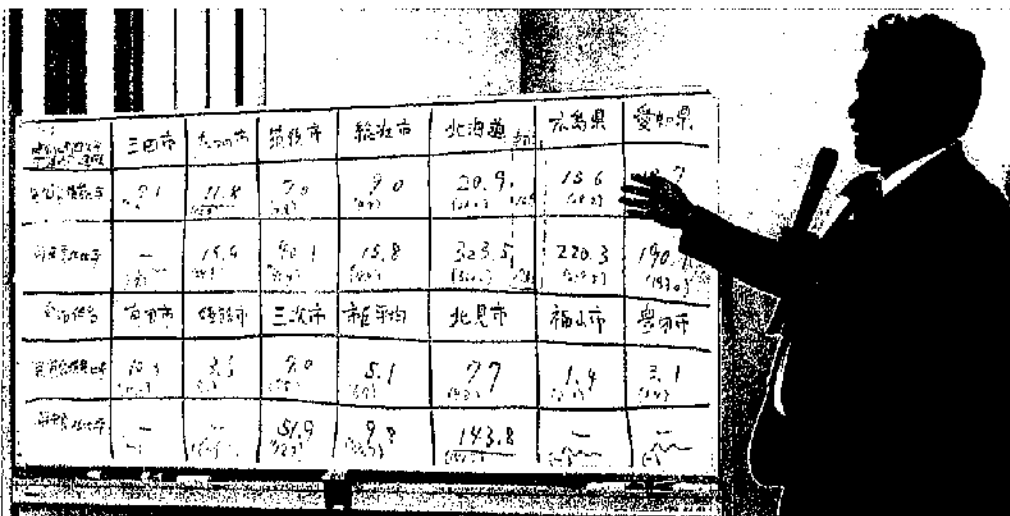
地域の思いと児童・生徒や保護者の思いは乖離している。議員として、この状態をどのように捉え対応すべきか?その答えを捜すための受講であった。

物事をなすときには、戦略と戦術がある。という説明には感銘を受けた。三次市の実態を把握して、20年後、30年後を見据えて対応する必要がある。

今回の2つの受講は、認知症と学校の統廃合であるが、それらの起因する少子高齢化と国が考え地方公共団体が対応する。地方公共団体が勝手に地方の思いだけではどうにもならない地方分権でなく、やはり中央集権の様が見えてくる。そんな研修でもあった。



講師 宮本正一氏



午後、受講の前に「実質公債費比率」と「将来負担比率」の説明をし、議員各位に我が自治体の財政状況も把握するよう説明あり。

説明は、地方議会研究会の職員